

'08.4

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 608 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



専門学校生による「播州 COLLECTION」

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 第4回理事会
 - ・ 第3回商工会地域活性化研究会実務小委員会
 - ・ 但馬・播磨広域観光推進フォーラム
 - ・ 兵庫県立大学経営学部長らが来会
 - ・ 「たんば共通商品券」が好調(丹波市)
- 特集 4頁
 - ・ これだけは知っておきたい労働契約法
- 商工会Letter 5～6頁
 - ・ 地域資源∞全国展開支援事業
“安心・安全・高品質”
播州織を世界のブランドに(八千代町)
 - ・ 芦屋市、川西市、宍粟市、朝来市4商工会

播州織

リバイバルプロジェクト

八千代町商工会

八千代町商工会(門脇平会長)では、播州織をもっと若者に知ってもらおうと大阪ミナミの「アメリカ村の会」と連携して、播州織リバイバル事業に取り組んでいる。

二月十日には、服飾専門学校の卒業制作展を開催。生徒らが播州織を使って制作した服飾のファッションショーが大阪市内で行われた。また、二月二十四日には、大阪難波においてライブトークショーを開催。エコと音楽を融合したトークショーで、播州織エコクロス(風呂敷)のお披露目イベントを行った。

(関連記事を6頁に掲載)

平成二十年度事業計画などを審議 理事会

県商工会連合会は、三月六日、県商工会館で「第四回理事会」を開催した。



▲開会挨拶を述べる木南会長

木南会長の挨拶の後、次の九

（協議事項）

- ①平成十九年度収支補正予算設定について
- ②商工会統一諸規程・県連合会規程の一部改正について
- ③会費の賦課基準となる商工会員数の決定について
- ④平成二十年度事業計画並びに収支予算設定について
- ⑤平成二十年度借入金最高限度

議案の審議と二項目の方針協議、四項目の報告が行われた。

- ⑥商工会役員退任功労金共済制度の現状と規程の改廃について
- ⑦役員の補充選任について
- ⑧臨時総会の開催について
- ⑨理事会提出議案の一部修正について

- ②貯蓄共済積立金の仮払い制度の導入について
- いずれも原案の方針に基づき、検討を進めていくこととなった。

（報告事項）

- ①各研究会・委員会等の状況について
- ②商工会等職員統一採用候補者試験の結果について
- ③商工会事務局長の任用に係る事前協議について
- ④商工会適正化巡回相談（指導）の実施状況について

- 最後に小田副会長の閉会挨拶により理事会を終了した。

商工会地域活性化研究会実務小委員会

県商工会連合会は、去る二月二十八日、県商工会館において

「第三回商工会地域活性化研究会実務小委員会」を開催した。

主な報告事項・協議事項は次のとおり。

【報告事項】

- 一、座談会「合併商工会の進む道」課題とその解決策について」の開催報告と最終報告書への掲載について
- 二、産学連携事業の進捗状況について

【協議事項】

今後の中間報告書加筆修正について

額の決定について

- ①兵庫県商工会館の補修について

- ①貯蓄共済積立金の仮払い制度の導入について
- ②商工会等職員統一採用候補者試験の結果について
- ③商工会事務局長の任用に係る事前協議について
- ④商工会適正化巡回相談（指導）の実施状況について

- 最後に小田副会長の閉会挨拶により理事会を終了した。

短信

◆総務委員会

二月二十日、第二回総務委員会（小田脩造委員長）を開催。平成二十年度事業計画など四

◆人事管理委員会

二月二十一日、第七回人事管理委員会（石原利男委員長）を開催。

◆事務局連絡会議他

二月十三日、神戸市において「事務局連絡会議」と「第二回商工会管理者研修会」を併せて開催。事務局の代表者ら五十四名が出席し、「兵庫県商工会職員退職金共済規約の改正」など十項目について意見交換を行った。

平成二十年四月一日付人事交流計画（案）など五項目について協議し、いずれも承認された。

尼崎信用金庫	淡路信用金庫	神戸信用金庫	但馬信用金庫	但陽信用金庫	中兵庫信用金庫	西兵庫信用金庫	日新信用金庫	播州信用金庫	姫路信用金庫	兵庫信用金庫
--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	--------

（アイフォード）

「しんぎんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）

主な行事予定

- 4月のこよみ**
- 8日㊦ 県女性連監事会 理事会
 - 14日㊦～15日㊦ 新任商工会職員研修会（神戸市）
 - 16日㊦ 県青連監事会 理事会
 - 30日㊦ 県連合会 監事会
- 5月のこよみ**
- 1日㊦～2日㊦ 新任事務局局長研修会（神戸市）
 - 8日㊦ 県青連通常総会
 - 9日㊦ 第一回正副会長会
 - 12日㊦ 県女性連幹部講習会・通常総会
 - 14日㊦ 第一回理事会
 - 29日㊦ 第四十七回通常総会（神戸市・六甲荘）

菓子博を契機に連携を強化 但馬・播磨広域観光推進フォーラム



「但馬・播磨広域観光推進フォーラム」(但馬県民局主催)が二月二十四日、豊岡市・城崎大会議館であり、約二百人が参加、但馬地域商工会からも役員をはじめ多数参加した。同フォーラムは、姫路市で四月十八日に開幕する「姫路菓子博2008」を契機として、但馬と播磨が交流を深めるための方策を考えようとするもの。姫路菓子博の概要説明の後、

参加者たちが、「但馬・播磨間の人・モノの交流やツーリズムの推進について」をテーマに意見交換した。

パネラーは、全国菓子大博覧会兵庫 兵庫県実行委員会事務局事務総長・井上賢氏、豊岡市長・中貝宗治氏、姫路市長・石見利勝氏、鉾石の道推進協議会長・桑田純一郎氏、(株)JTB西日本西日本広報室長・高崎邦子氏の五名。

の込もったおもてなしをした。「両地域が連携すれば、相乗効果で観光客が増やせるだろう」、「観光客を増やすには、魅力の分かりやすさやターゲットの特化が必要」との意見があった。

最後に、コーディネーターを務めた神戸夙川学院大学観光文化学部教授・戸祭達郎氏が「これからの観光のキーワードは南北交流や地産地消、おもてなし」とパネル討議を纏めた。

兵庫県立大学経営学部長らが来会

三月六日、兵庫県立大学経営学部部长・安室憲一教授らが来会、木南県連会長と懇談した。

県立大学との日頃の連携に対する謝辞のあと、平成二十二年度に開設を予定している「マネジメント・イノベーション研究科(仮称)」(中小企業診断士養成コース)の概要と創設に向けての協力要請があり、木南会長は了承した。今後も中小企業発展のためより一層連携を深めることを約して、力強く握手を交



▲左から鳥邊教授、安室学部長、木南会長、佐竹教授

「たんば共通商品券」が好調 丹波市商工会

丹波市商工会(村上康充会長)と商工会員で組織する「たんば商業協同組合」は、昨年十月より市内限定の商品券「たんば共通商品券」を発行している。商品券の発行は、行政などの支援もあり順調な滑り出し。今年三月までの半年間で四千万円を超える勢いで、当初予想の三千五百万円を上回る見込み。

商工会では、旧六町商工会が合併するのを機に共通商品券の発行を提案。地域での消費活動を盛り上げようと市内の商店主に呼びかけ「たんば商業協同

組合」を立ち上げて共通商品券を発行することにした。商品券の額面は、五百円と一千元の二種類で、市内六地域の観光名所の写真が使用されている。商品券は、市内の食料品店、衣料店、飲食店をはじめ、大型商業施設やガソリンスタンド、コンビニなど約五百店で使用可能で、その内約四十店で商品券の販売も行なっている。

この取り組みに丹波市も協力し、子育



▲たんば共通商品券

**第25回全国菓子大博覧会・兵庫
姫路菓子博2008**

■会期：平成20年 4月18日(金)～5月11日(日)
24日間(開催時間：9時30分～17時30分)

■会場：姫路城周辺
(姫路城完成400年目・世界文化遺産登録15周年)

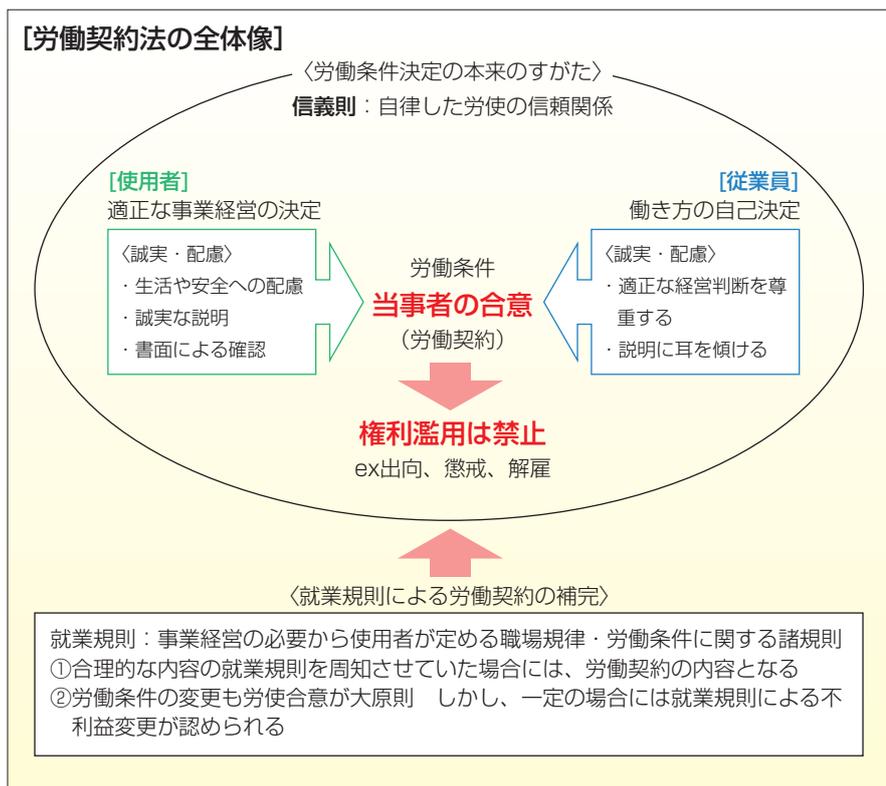
<http://www.kasihaku2008.jp/>

これだけは知っておきたい 労働契約法

(平成20年3月1日施行)

社会保険労務士・行政書士

前田 欣也 (主任チーフアドバイザー)



① 労働基準法があるのに、なぜ労働契約法ができたのか？

労働基準法は、最低の労働基準を定め、違反には刑罰と行政監督で遵守を強制します。ところが、これまで労使トラブルの多くは、労働基準法には書かれていない、出向や賃下げといった事柄でした。そこで、労働契

約の内容は、自律した労使の信頼関係を基礎として、労使対等の合意によって決定・変更し、円満な労使関係を実現するのがよい。この目的のために、労働契約法が制定されました。労働契約法は、労働基準法とは異なり、労使の民事上の契約内容について定めるものですから、刑罰や行政監督のしくみはありません。

② 労働契約法の内容

(1) 労使対等の合意が大原則
労働条件の決定・変更は、対等な労使の「合意」(＝労働契約)によることが明記されました。使用者は、提示する労働契約の内容を、労働者が正確に理解できるように、配慮することが求められます。

(2) 信義誠実の原則、権利濫用禁止を明記

また、労働契約法は、労使の信頼関係をとても重視しています。そのため、労使の関係について、次の二つを明記しています。

信義誠実の原則・労働者及び使用者は、労働契約を遵守するとともに、信義に従い誠実に、権利を行使し、及び義務を履行しなければならない。

権利濫用の禁止・労働者及び使用者は、労働契約に基づく権利の行使に当たっては、それを濫用することがあってはならない。

(3) 就業規則の役割を明確化

これまで、労働契約の内容の詳細は、就業規則で定められてきました。就業規則は使用者が定めるものですから「合意」ではありません。しかし、労働契約法は、就業規則の内容が「合理的」であり、「労働者に周知」されていることを条件に、就業規則が労働契約内容を補完することを明確にしました。また、賃下げなど、労働条件の不利益変更についても、労使合意が大原則ですが、正当な理由があり、従業員との協議を尽くすなど手続を踏めば、就業規則による労働条件の不利益変更が認められる場合があることも明記されました。

③ 労使に求められるもの

労働契約法の求める「自律した労使の信頼関係」構築のためには、労使ともに誠実・配慮の関係を大切にすることが求められます。ことに、使用者には、労働者の生活・安全への配慮や、労働契約の誠実な説明、書面による確認など、求められる責任は大きいのです。

「芦屋検定」を実施

芦屋市商工会

芦屋市商工会(小田脩造会長)では、二月十日、市立精道中学



▲芦屋検定に挑む受験者

校で「第一回芦屋検定」を実施した。当日は天候にも恵まれ、北は北海道から南は熊本県までの道府県から、年齢は十一歳から八十歳までの百六十七名が受験した。

この検定は、芦屋をより広く知ってもらおうとと芦屋の良さを再認識してもらうことを目的に実施。検定問題は、市民より公募した素材をもとに商工業、文化、人物、歴史、地理等の百間に精選した。

当日、受験者は、二時間あまりをかけて検定問題に取り組んだ。検定結果は、第一回目で受験者の意気込みも高かったこと

「東山雪まつり」に参画 宍粟市商工会青年部波賀支部

宍粟市波賀町において、二月十日、「第六回宍粟市東山雪まつり」が開催された。近年は雪不足が続いていたが、今年は十分な雪と好天に恵まれ、約二千五百名の家族連れやカップルなどの来場客で賑わった。

宍粟市商工会青年部波賀支部(北條克利支部長)は、雪まつりの趣旨に賛同して、イベント

もあり平均点は八十三点(七十点以上で合格)。最高点は九十九点で九名の受験生が得点した。

スタッフの派遣や食のコーナーに出店協力した。

当日は、特設のゲレンデでは、ゴムチューブレースや肥料袋レース等が行われた。また、メイン会場ではチャリティーもちつき、しろうDE検定など盛りだくさんのイベントを実施。参加者は、賞品のニンテンドーWiiや宍粟の特産品などが当たるたびに歓声を上げていた。青年部の食のコーナーも昼前から長蛇の列。終始接客に追われ準備していたものを全てを完売する



▲多くの人出で賑わう雪まつり

役職員で描く変革のシナリオ

朝来市内四商工会

朝来市内の四商工会(生野町、和田山町、山東町、朝来町)は、二月十三日(水)、ホテル・サントリーと和田山において「役員研修会」を開催した。会長、副会長を含む役職員三十名が出席した。

研修会では、阿野孝好朝来市商工会長が開会挨拶した。続いて、講師の田中義郎氏(有限会社C3代表取締役・経営戦略コンサルタント)から「合併で変わる商工会の未来図」変革のシナリオ」と題して講演。商工会の生成、変遷、近未来の

盛況ぶりであった。

「いちじく畑からの便り」 詰合せセット発売 川西市商工会

川西市商工会(船岡正夫会長)では、期間限定で「いちじく畑からの便り」詰合せセットを発売する。

「いちじく畑からの便り」は、川西市内の和・洋スイーツ職人が創作した川西発のスイーツブランド。8店舗の職人が創作した8品の詰合せセットをご賞味ください。

発売期間：平成20年4月1日～5月11日
発売個数：300個限定
詰合せセット8種類8個入り 1,500円
16個入り 3,000円
(税・箱代込み)
お問合せ：川西・猪名川菓子工業組合
〒666-0105 川西市見野3-20-30 (株)上政
TEL 072-794-0013





▲専門学校での播州織ガイダンス

◆播州織の再生に向けて
八千代町商工会(門脇平会長)では、「播州織を世界のブランドに」という思いのもと、数年前より交流のある関西の流行発

信基地・大阪アメリカ村を拠点に様々な事業を展開してきた。商工会では、昨年五月に全国連の「地域資源∞全国展開支援事業」の採択を受けて、播州織リバイバル事業推進委員会を組織。大阪ミナミ『アメリカ村の会』のメンバーであるフリーマガジン「アメモラプレス」「専門学校(バンタンデザイン研究所)」などの参画を得て播州織リバイバル事業をスタートさせた。
専門学校では、播州織をテーマにしたカリキュラムを編成したうえで、播州織のガイダンスや産地見学会を実施。夏(八月

の再発見コーナー!」において、播州織製品の展示やPR、歴史・文化の紹介を行なった。また、調査事業では、アンケートによるマーケティング調査も実施。収集した名刺やアドレス情報を中心にメールマガジンを発行するなどして、今後の商品開発や情報発信に繋げていく予定である。
さらに、昨年にはFM放送局「FM大阪」が本事業への参画。人気番組において十二回に亘って播州織を取り上げてもあったほか、番組と連携したモノ作りなど視聴者参加型のPRを実施した。

地域資源∞全国展開支援事業
“安心・安全・高品質”
播州織を世界のブランドに
八千代町商工会



▲若手アーティストによる播州織エコクロス



▲播州織製品の見本

カッティングエッジ)と冬(二月卒業制作展)にそれぞれファッションショーを開催して、学生らのデザインによるオリジナル生地製作などに取り組んだ。また、専門学校からの紹介でベルギーやイギリスの名門デザイン学校とも関係を構築でき、海外も視野に入れた事業に発展しつつある。

◆若者の街から情報発信

委員会では、播州織のPR事業として、二月に開催された東京ビッグサイトでの展示会へ出展。全国連の「ニッポンいも

◆アーティストと協業で風呂敷

二月二十四日には、本年度の総決算となるライブイベントを大阪市難波のライブカフェで開催。イベントには、FM大阪の視聴者三十五組七十名を抽選で招待。アーティストらがデザインしたエコクロス(風呂敷)の発表やライブ演奏、エコに関するトークショーを実施した。イベント終了後には、事業に参加したアーティストから「今後、ステージ衣装やコンサートグッズに播州織を使いたい」などの要望が多数あり、次へ繋がる成果も得られた。
こうして、今年度はアーティストとの協業によるイベントをもって、「導入期」の取り組みを終えることが出来た。次年度は、「展開期」として販路拡大を中心に事業を進めていく。



▲アーティストデザインのエコクロスを披露

あなたの“信用”が
さらにアップ
兵庫県信用保証協会
神戸市中央区浪花町62番地の1
☎ 078(393)3900 (代表)

わたしたちジブラルタ生命が、
サポートいたします。
商工貯蓄共済制度
Gibraltar
ジブラルタ生命